

2018年2月吉日

移転価格セミナー(無料)のご案内 ～自社が主体となってローカルファイルを作成するためのポイント～

謹啓

時下ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。また平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

OECDが2015年に公表したBEPS最終報告書を受け、日本でも平成28年度税制改正において文書化制度(三層構造の文書化)が整備されました。

その中でも、ローカルファイルは、連結売上高の規模に関わらず、国外関連者との取引金額が一定の水準を超える場合には、作成が義務付けられました。また、一定の水準に満たない場合でも税務当局より提出を求められた場合には提出する必要があります。

本セミナーでは、このローカルファイルに焦点をあて、特に、外部の専門家に完全委託するのではなく、自社が主体となって作成するための方法やポイントをご教授いただきます。

講師には、PwC税理士法人にて数多くの企業に移転価格コンサルティングサービスをご提供され、現在、長野会計事務所代表の長野弘和氏をお迎えいたします。

ご多用中かとは存じますが、万障お繰り合わせの上ご参加お願い申し上げます。

謹白

◆主な内容

- ① 税務調査のトレンド
- ② ローカルファイルの必要性
- ③ ローカルファイルの作成方法
- ④ ローカルファイルの作成を通じて認識された課題・リスクへの対応
- ⑤ 諸外国における移転価格文書化制度の動向

◆日時・場所

・東京会場:2018年3月8日(木) トラストシティ カンファレンス・丸の内(東京駅より徒歩2分)

・大阪会場:2018年3月14日(水) AP大阪淀屋橋(淀屋橋駅より徒歩3分)

※時間は、いずれも14:00~16:30(開場、13:30)

◆定員:各回50名

◆講師:長野会計事務所 代表 公認会計士・税理士 長野 弘和 氏

京都監査法人、PwC税理士法人を経て、会計事務所を開業。

監査法人・税理士法人での経験と個人事務所の柔軟性を活かして、大企業から中堅・中小企業まで幅広い企業に、移転価格ポリシー構築、移転価格文書化(BEPS)対応等、移転価格に関する各種コンサルティングサービスを提供している。



BUREAU VAN DIJK

参加申込書

◆ 会場をご選択下さい

東京会場 2018年3月8日(木)

大阪会場 2018年3月14日(水)

ビューロー・ヴァン・ダイク 移転価格チーム 上野、麻生
お申込み Email: seminar.jp@bvdinfo.com
お問合せ TEL: 03-5775-3472
※お申込みは、Emailにてお願いいたします

<御出席者1>

御社名	
御部署	
御役職	
(ふりがな)	
御名前	
お電話番号	
Emailアドレス	

<御出席者2>

御部署	
御役職	
(ふりがな)	
御名前	
お電話番号	
Emailアドレス	

※ 定員を超えるお申込みをいただいた場合は、抽選もしくは1社からのご参加人数を制限させていただきます。予めご了承ください。

資料のみをご希望の場合は、ボックスにレ点をお願い致します。

資料のみ希望

【個人情報に関して】

ご提供いただいた情報は、本セミナーの運営のために利用され、主催者と協賛者以外に開示または提供されることはありません。